

3月14日(日)「授業見学会」開催！ 小学生から、国語力を鍛える「国語専門塾」

読解力・表現力養成

K's セミナー



K's セミナー主宰 蛸崎 暁子先生

国語力は全ての 学びの基盤

小学校の指導要領の改訂や、大学入学共通テストの始動を受け、より一層「思考力」「判断力」「表現力」など、国語力の重要性が高まる方向にある。仙台市青葉区にある国語専門塾 K's セミナーでは、長きにわたり、全ての学びの基盤となる「国語力」を小学低学年から鍛えようと、さまざまな角度から国語力養成を提唱している。小・中高生の国語力強化にとどまらず、大学生の就職活動対策まで指導する、全国的にも例のない「国語専門塾」として注目されている。

「国語力養成」の環境で

同セミナーでは、小学低学年から「思考力を伸ばし、豊かな感性を育む環境」を提案。中でも、毎週土曜日実施の「作文・朗読教室」では古典文学や漢文を朗読に取り入れるなどユニークな授業を展開。小学2年生から古典を学び、大いに読書をし、大いに作文を書くという環境にある。自分の作品を「朗読」する定期発表会などを通して人前で話す力も養っている。ま

た、国語の知識を様々な角度から深め、語彙力を養う「国語力養成講座」、文章を読解し、設問に合わせて字数内にまとめ記述する「読解・記述講座」、高校生の「コミュニケーション力養成講座」など、段階的に社会で求められる力を身につけていくという方針で、着実に成果を上げている。

作文コンクールで 「大賞」八連覇

毎年参加している全国レベルの作文コンクールでは、常に上位の賞を獲得し、八年連続で「大賞」受賞者を輩出し、全国的にも注目されている。その確かな指導は、実際継続している生徒たちの変化からもうかがえる。「国語ができるようになって、他教科の学力もアップした。」「作文がレベルアップした。」「文章読解ができるようになった。」「小学生から継続したおかげで小論文で優位に立て、難関大学に合格できた。」「など、国語力強化の波及効果は大きい。少子化の時代だからこそ、将来につながる国語力を小学低



— 昨年の授業見学会の様子

学年から鍛える意義は大きいといえる。

国語力は「生きる力」

主宰の蛸崎先生は、テレビ局のアナウンサーを経て国語指導に携わっているだけに、「小学校低学年から古典文学や漢詩などの磨かれた文章に触れ、言葉の理解を深め、情操を肥やし、ひいては生きる力身につけることにつながります。」と子供たちの将来を見据えた国語指導を展開。単に受験合格だけを指す塾ではないことを強調している。

見学ご希望の方は

同セミナーでは、「作文・朗読教室」の授業内容を見学できる「授業見学会」を、三月十四日(日)、午後一時半よりアエル六階セミナールームで開催。当日、春期講習や新年度の指導方針の説明も。対象は、新小2年生から五年生の保護者。見学希望の方は電話予約が必要。定員に達し次第締め切り。

K's セミナー・仙台市青葉区中央4の7の22(3F)。電話022(266)8087(受付は水々土まで午後四時〜九時)

